

## 立教経済学研究 第52巻第3号 目次

### 論 文

#### 社会化と労働者運動

—1920年代ヴィーンのノイラート—	小林 純	1
ナチス期のダイムラー・ベンツ	川瀬 泰史	23
L. S. エイメリーの帝国構想（下）	服部 正治	47
資産の利子率と限界効率をめぐる一考察	藤原 新	73
為替媒介通貨論と準備・介入通貨論（上）		
—「流通根拠～論争」以降の		
国際通貨論研究の問題設定をめぐって—	徳永 潤二	87

---

#### 研究会例会報告要旨（1998年6月26日）

商業会議所のアジア経済情報ネットワーク	須永 徳武	103
---------------------	-------	-----